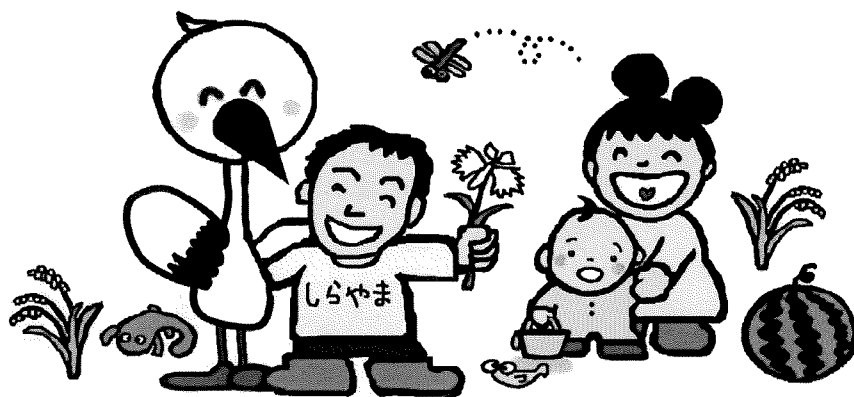


水と緑に恵まれ、自然豊かな

里地、里山に囲まれたいきいきしらやま

第24回

総 会



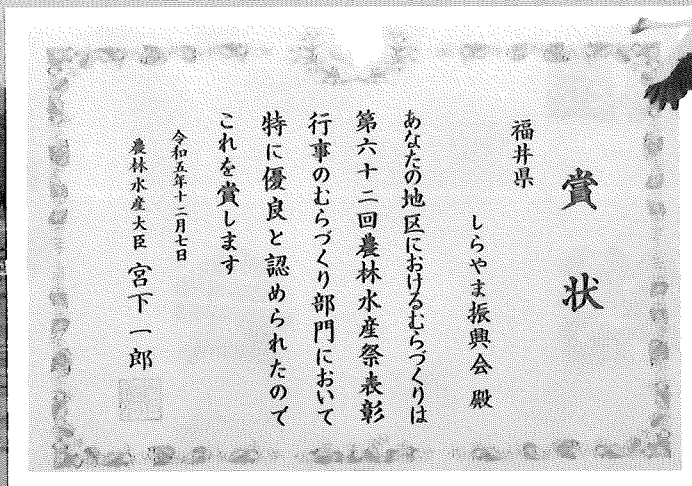
2024年4月19日（金）午後7時00分

越前市白山公民館 講堂

しらやま振興会

令和5年度 豊かなむらづくり全国表彰事業

農林水産大臣賞受賞記念 報告会



令和6年3月31日(日)13:00~15:20

会場：武生第五中学校

この度、しらやま振興会は【豊かなむらづくり全国表彰事業 農林水産大臣賞】を受賞いたしました！
振興会を中心に、地域課題を関係団体と連携し、コウノトリをシンボルとした自然生態系に配慮した農業を实践するなど里地里山を残す活動や、空き家を改修した飲食や地域製品の販売など地域資源を活用したまちづくりを实践している活動について、今後も発展の余地があるとの評価をいただいたの表彰です。

それを祝して、みなさまといっしょに喜びをわかち合いたいと思います。みなさまのご参加お待ちしております。

スケジュール

13:00

開会式

13:15

受賞内容 紹介

丹南農林総合事務所 高岡聖子 氏

13:20

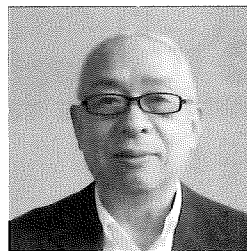
記念講演

【白山の地域づくり、これから
～「にぎやかそ」のふるさとづくり～】

特定非営利活動法人ひろしまね理事長 安藤周治 氏

【鯖江市における若者の地方移住】

鯖江市地域おこし協力隊 村上捺香 氏



特定非営利活動法人ひろしまね 鯖江市地域おこし協力隊
理事長 安藤周治 氏



村上捺香 氏

14:30

パネルディスカッション

■コーディネーター ・サポートしらやま会長 山下裕己 氏

■アドバイザー ・特定非営利活動法人ひろしまね理事長 安藤周治 氏
・鯖江市地域おこし協力隊 村上捺香 氏

■パネラー
・エコ・グリーンツーリズム水の里しらやま
・水辺と生き物を守る農家と市民の会
・コウノトリを呼びもどす農法部会

※休憩時間 14:20~14:30
地域ブランド展示紹介があります

15:20

閉会

※準備の都合上
事前のお申込が必要です

【お申込/お問合せ先】

白山公民館 越前市都辺町36-84
TEL：0778-28-1045

《総 会 次 第》

1 開 会

2 会長あいさつ

3 来賓祝辞・来賓紹介

4 総会成立宣言

5 議長選出

書記、議事録署名人指名

6 議 事

第1号議案

(1) 2023（令和5）年度事業報告について

(2) 2023（令和5）年度決算について

第2号議案

2024（令和6）年度事業計画及び予算について

7 議長退任

8 副会長あいさつ

9 閉 会

第1号議案

(1) 令和5年度事業報告

<概要>

●令和5年度は令和3年度(2021年)中に多くの地区民の意見を集約し、各集落、各種団体から選出された振興委員の議論を経て、改定した3カ年振興計画の中間の年度でした。今年度は、年度当初に新型コロナウイルスが5類のインフルエンザと同等の扱いとなり、新型コロナ以前のような制限が無い状態を取り戻しつつありましたが、いまだ感染が無くなったわけではないことから数年ぶりの地区体育祭をはじめ、夏祭り、文化祭など多くの事業が縮小開催となりました。そのような中でも各部署は、数年ぶりの地区体育祭から始まり、夏まつり、こどもお月見会、総合文化祭(敬老会、健康まつり)、はたちの旅立ちなどの事業を新型コロナで停滞した取組みを取り返すべく創意工夫し、これまでの既成にとらわれない新たな活動を実施しました。

また、当振興会は、発足以来進めてきたコウノトリをシンボルとした自然生態系に配慮した農業を実践するなど里地里山を残す活動や空き家を改修し、レストラン経営、地域産品の販売など地域資源を活用したまちづくりを実践してきました。そのように振興会を中心に地域課題を関係団体と連携し活動を進めていることが「令和5年度豊かなむらづくり全国表彰事業(実施主体:農林水産省、(公財)日本農林漁業振興会)審査会」から高く評価され、豊かなむらづくり部門で農林水産大臣賞を受賞しました。

3月31日には、これまで振興会を共に支えて頂いた方々をお招きし、一緒に喜びをわかち合い、今後の方向性を考えたいと思い、受賞記念報告会を開催しました。

●本年度も市の要請のもと、平成28年度から、国の介護予防制度の大きな変更でもある住民主体の日常生活支援推進総合事業(地域支え合い推進事業)に取り組んでいます。平成29年11月1日に設立された介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型住民サービスB型【サポートしらやま】においては、電話当番を配置し、受付相談に応じ、家事支援サービスを行っております。更には、病院や買い物送迎サービスも令和2年8月から開始しており、地区の高齢者への支援の取組みを進めております。

また、令和3年12月16日に設立した民生児童委員と「サポートしらやま」会員で構成する新たな地域福祉支援協議会「白山地区地域福祉支援協議会」では、敬老会の開催を担うほか、地域福祉ネットワーク会議を開催し、災害時要支援者個別避難計画の策定など、地域福祉全般の充実を図りました。併せて、約10年前に作成した災害時の対応マニュアル及び防災マップを各町内自主防災会と安全防災部と連携し、現在の基準に合わせたものとししました。

●子育て世代の支援については、8年前から「しらやま学童保育事業」に取り組んでいますが、近年の少子高齢化の進行に伴い、白山地区の人口は減少しており、その大きな要因の1つとして、若い世代や子育て世代の転出があります。子どもがますます減少することが予想されることから、大人数で遊び、集う体験が困難になり、子どもたちを取り巻く環境整備が喫緊の課題となっております。さらに、高校生の通学においても保護者の負担が相当大きく、子育て世代の転出の要因にもなっています。そのた

め、負担の軽減策も課題となっております。

地区がおかれている状況と課題を共有し、課題解決に向けて取り組みを充実させるには、若者の意見を取り入れることが重要と考え、今年度も引き続き、仁愛大学生及び大阪経済大学生の地域創生サークルに地区行事に参加体験してもらいました。

次年度以降、これらの体験を地区行事に反映するなかで、人口減少、子育て世代の支援策も含め、地区が賑やかになる方策について議論を深める予定です。

- しらやま学童保育事業は9年が経過しましたが、小学校児童が減少する中でも学童保育児童数は伸び続けています。土曜保育も継続して行っています。当事業は、地域の子供を地域の大人がお世話するという、市内で初めての取り組みが、各方面からも注目されています。
- 福井県の委託事業であるコウノトリ飼育事業も日々地道な取り組みですが、飼育員の努力もあり、兵庫県から預かっているコウノトリペアと6月に鯖江市で保護されたコウノトリの3羽は元気に生活しています。地区内に飛来し営巣している中野町人工巣塔野外コウノトリペアは、6年連続産卵しましたがヒナ誕生しませんでした。しかし、安養寺町人工巣塔野外コウノトリペアが5年連続で産卵、ヒナ誕生、昨年6月上旬、4年連続で2羽が巣立ちました。
- 当会が主導して発足した、エコ・グリーンツーリズム「水の里しらやま」は8年が経過し、歩みを大きく進展させています。令和元年6月に本格オープンしたふるさと茶屋「白山さんち」の農家レストラン、カフェでは、試行錯誤を重ねておいしく体にやさしいオリジナルメニュー「ボルガ大豆」「釜戸ランチ」などを提供するとともに、農産物販売「青空マルシェ」に取り組みました。
また、農家民宿の許可を取り、県外からの教育旅行を受け入れています。
令和4年からは地域循環共生圏(ローカルSDGs)の取り組みを始め、都市と地方が課題を補完しあい、持続可能な地域社会を作ろうとしています。
- 北陸新幹線県内開業を控え、グリーンツーリズムやコウノトリをシンボルとした農産(加工)品のブランディングを進める越前市と公共温泉施設「湯楽里」の指定管理者であるイワシタ物産、白山地区3団体(しらやま振興会、エコ・グリーンツーリズム水の里しらやま、水辺と生き物を守る農家と市民の会)の5者で、「食と農及びエコ・グリーンツーリズムに関する連携協定」を令和4年7月29日に締結しました。
今年の連携事業として、4月25日から白山・坂口地区の高齢者が採取した山菜を集荷し、障がい者施設の利用者が分別・包装で商品化する「農福連携」の事業をスタートさせました。今後も、連携してコウノトリをシンボルとした自然環境、生き物を育む農と食、体験、旅行等を都市住民に提案、誘客を行います。
- 越前市主導のもと3月には観光庁へ、UN Tourism(世界観光機関)が実施する「Best Tourism Villages(ベスト・ツーリズム・ビレッジ)2024」の募集に申請しまし

しらやまっ子育成部の担当者が、手作りで飾りつけた会場に集まった新成人の方々は、昔の面影を残しつつ、皆立派な大人になっていました。自己紹介では、それぞれが近況と将来について語ってくれました。また、武生第五中学校、白山小学校の恩師にも出席をいただき、当時の思い出話に花が咲いていました。

新成人の皆さまには、白山で育ったことを忘れずに、それぞれの人生を自分なりに歩んでいただきたいと思います。

【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月31日	第一回部会	16名
8月8日	合宿通学 第1回打ち合わせ	16名
10月5、6日	合宿通学	40名
10月29日	一行詩 地区文化祭にて掲示	
12月5日	はたちの旅立ち 第1回打ち合わせ	20名
1月7日	はたちの旅立ち	30名
2月29日	一行詩製本作業 第1回四役会	5名
3月11日	タイムカプセル贈呈式	17名

【安全防災部】

安全防災部では年間3回の部会を開催し、11月5日の日曜日には昨年に引き続き沓掛町のバス停前で交通安全茶屋を開催し、白山学童クラブにお願いし子供たちが作成した交通安全標語入りのアクセサリーを通行車両運転手などに配布し安全運転を訴えました。

3月17日日曜日に実施した防災訓練は、元旦早々に発生した能登地震を受けて、越前市ともより一層の協力体制のもと区長さんには協力を頂き安否確認、報告及び白山小学校の備蓄品などの説明を受け、赤十字奉仕団の方には炊き出し訓練に参加頂きました。

また、各町内の避難マニュアル、防災マップ及び自主防災組織の見直し作業を約10年振りに行い、災害に強い白山地区に努めました。

更には、新型コロナウイルスの感染症の法律上の位置付けが2類から5類に引き下げられ、白山地区においても各種事業の再開に伴い、交通指導員及び防犯隊員によります警備警戒等が実施されました。

【活動経過】

月 日	活 動 内 容	参加人数
5月25日	第1回安全防災部会	5名
9月22日	第2回安全防災部会	9名
11月5日	交通安全茶屋	13名
10月29日	地区文化祭協力	1名
2月4日	しらやま冬ものがたり協力	2名
3月1日	第3回安全防災部会	8名
3月17日	白山地区防災訓練	512名

年間を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座推奨 ○ 子ども安全見守り活動 ○ 防犯パトロール 	
--------	---	--

【広報部】

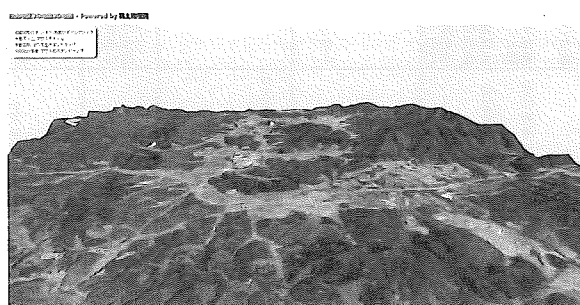
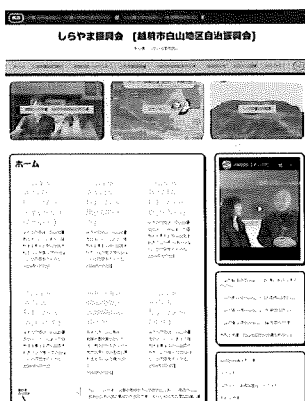
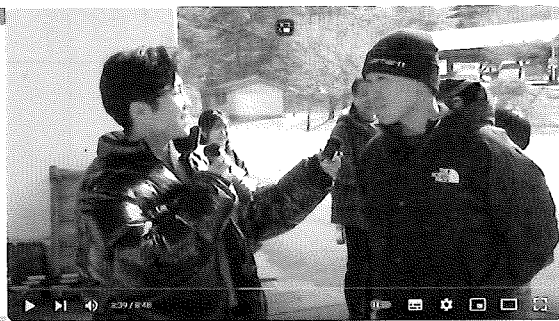
令和5年度も、広報紙の発行や越前しらやま SATOYAMA スタジオの放送、ホームページの更新を定期的に行ったほか、各種行事の撮影や取材などを行いました。

広報紙については、しらやま振興会広報紙と公民館報を兼ねた「山干飯の里しらやま」を月1回のペースで発行し、各種団体等に依頼して、地区の行事、連載記事を掲載してきたほか、駐在所からのお知らせ、診療所案内など地区に密着した内容を掲載してきました。これらのバックナンバーは市のホームページからもPDFで閲覧可能です。

2013年（平成25年）に放送開始した「越前しらやま SATOYAMA スタジオ」は、活動10年目に突入し、たんなん夢レディオ（79.1MHz）での月1回（第4日曜日13:00～14:00）のラジオ放送に加え、動画投稿サイトYouTubeでも配信しています。今年度の主な内容として、地元しらやま出身の大学生がレポーターとして登場したり、町内主催の講演会にも出張するなどアクティブな収録を行ってきました。

また、振興会ホームページのリニューアルを行い、パソコンだけでなくスマホ・タブレットでの閲覧も意識したデザインにしたほか、トップページを見れば最新動画や地区の行事予定が一目でわかる工夫を行いました。掲載内容として、これまでのイベント告知などに加え、昭和61年に出版された「山干飯 小字のはなし」をデータ化して公開しました。さらに新しい試みとして、白山地区を3Dで再現するコンテンツを制作しました。

その他、ほたるカフェ、夏祭り、文化祭、交通安全茶屋、はたちの旅立ち、冬物語、防災訓練などの主要行事での写真撮影を行ってきました。



2023年度(令和5年) しらやま振興会・各種団体 年間スケジュール実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
れあ い 部 と ふ	桜まつり(8)	部会(24)	夏まつり第1回実行委員会(20)	夏まつり第2回実行委員会(26)	夏まつり(5) お抹茶体験(19) 盆踊り練習会(5.20.27.28)	文化祭第1回実行委員会(20)	文化祭第2回実行委員会(11) 文化祭(29)	金華山収穫祭(12)	しらやまものがたり実行委員会(中旬)		しらやまものがたり(4)		
福祉健康部	日赤奉仕団(7)	地区体育祭(28) 4役会(20) 食生活改善推進員総会(20) サポートしらやま総会(12)	市民体育大会開会式() 部会(1) 福祉ネットワーク会議(9) 地域福祉支援協議会総会(2) 福祉推進員合同会議(21)	市民体育大会(7月~8月) 介護予防教室(25)	敬老会(29) 健康まつり(29) 虫歯のない子表彰(29) 分団対抗秋季大会(15) 部会(中旬)	敬老会(29) 健康まつり(29) 虫歯のない子表彰(29) 分団対抗秋季大会(15) 部会(中旬)	敬老会(29) 健康まつり(29) 虫歯のない子表彰(29) 分団対抗秋季大会(15) 部会(中旬)	西部地区体育振興球技大会(下旬) 生活支援推進事業先進地視察研修(2) 健康ウォーク(5) フレイル予防教室(28) 配食サービス①(15)	赤十字:友愛訪問(12) 福祉ネットワーク会議(8) プレイル予防教室(12) 配食サービス②(20) つどい代表者会議(6)	配食サービス③(17)	部会(28) 冬季市民大会(5) 分団対抗冬季大会(11) 認知症講座 味噌づくり(17) 配食サービス④(21)	日赤救急防災講習会() 配食サービス⑤(20)	はつらつ教室(毎月第2.4木曜日開催) 町内いきいきサロン(10サロン) 食改:生活習慣病予防食料理講習会 スポ協便り発行(年4回)
育し ら や ま の こ ども		部会(31) お茶クラブ(29)	お茶クラブ(12.19)	合宿通学第1回実行委員会(8) 未就園児水遊び(23)	合宿通学第2回実行委員会(7) お茶クラブ(11) 子どもお月見会(30)	一行詩募集(20メ切) お茶クラブ(30) 合宿通学(5.6)	お茶クラブ(13.27) はたちの旅立ち打合(5) 子ども会クリスマス会(2) 子ども会卓球教室() お茶クラブ(18)	はたちの旅立ち(7) タイムカプセル依頼 お茶クラブ(29)	お茶クラブ(13)			学童クラブ活動支援	
安全 防 災 部	桜まつり交通整理・警備(8)	体育祭警備・交通安全啓発運動(28) 部会(25)		カーブミラー磨き(3) 夏まつり交通整理・警備(5) 防災看板点検・修理()		部会(22)	運搬者講習会(20) 子供安全見守り活動 敬老会交通整理・警備(29)	金華山収穫祭交通整理・警備(12) 交通安全茶屋(5)	年末特別警戒 防災マップ区長依頼(15)	部会(24)		地区防災訓練(17) 部会(1)	下校時パトロール 防犯パトロール 防災出前講座(随時)
広 報 部	広報紙発行(15)	部会(10) 広報紙発行(15)	部会(6) 広報紙発行(15)	部会(4) 広報紙発行(15)		部会(12) 広報紙発行(15)	広報紙発行(14)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	広報紙発行(15)	SATOYAMAスタジオ(毎月第4日曜1時間)
自然 環 境 部		小・田植え(26) 公民館周辺草刈り(23)	花いっぱい運動 プランター花苗植え(25)	河川環境整備(中旬) 公民館周辺草刈り(28)		小・稲刈り(8) 公民館周辺草刈り(18) 環境パトロール(21) 部会(上旬)		男女共同参画事業講演会 議員と語る会(21)	公民館大掃除(16) いこい館大掃除(19) 第3回 運営委員会(19) カレンダー発行(15)			運営委員会(21)	コウトリ飼育業務 住民参加の花壇づくり(4町内) 里山里水整備(天城山、西部広域林道、解雷ケ清水、勝蓮花の滝)
事 務 局	監査(9) 新旧運営委員会(6) 四役会(11)振興委員へ総会議案事前配布総会(21) 各部4役・事務局会議(27)	各種団体代表者会議(19) 自治連合会総会(21) 歴代会長会(31)	第1回 運営委員会(7)		地域ミーティング(23)	第2回 運営委員会(6)							カレンダー写真撮影
特 別 事 業													
水 の 里		総会(20)	ほたるカフェ(3・10)		音楽イベント	子どもお月見会(30)			ミニ門松づくり(23.24)	味噌づくり教室(27)	しらやまものがたり(4)		しらやまキッチン 事業 ふるさと茶屋「白山さんち」運営 みどりの村・太陽広場施設管理
各 種 団 体 等	小・中 入学式(7)	小学校体育会(20)		子ども会キャンプ() 日赤・介護講習会 小・中 終業式(20)	小・中・資源回収(27)	中・体育祭(9) 中・文化祭(16) 区長会・慰霊祭(24)	小・学習発表会(14) 小・有価物回収 小・マラソン大会(31)	小・学校公開(14) 中・学校公開 老C・SMボーリング大会 共同募金	小・中 終業式(22) 子ども会・卓球大会 市成人式(7) 小・中 始業式(9)	小・学校公開(9) 小・縄跳び大会(9)	小・中有価物回収(2) 老人C総会(28) 小・卒業式(13) 中・卒業式() 小・中 終業式(22)		

(2)令和5年度決算報告及び監査報告

● 一般会計

収入の部

【基礎事業・協働事業・特別事業】

単位:円

項目	12月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	備考
繰越金	754,512	754,512	0	754,512	前年度繰越金
市交付金	4,287,000	4,398,000	111,000	4,398,000	基礎事業2,027千円（一般防犯灯電気料交付金額123千円、 狭隘道路除雪交付金額178千円、社会教育講座事業139千円含む） 協働事業 2,371千円
	206,000	206,000	0	206,000	河川環境づくり交付金
	66,000	66,000	0	66,000	越前市福祉推進員対策事業:社会福祉協議会
	60,000	60,000	0	60,000	青少年健全育成
市委託金	100,000	100,000	0	100,000	市合宿通学事業委託料
	720,000	720,000	0	720,000	生活支援推進事業(60千円×12ヶ月)
地区区長会交付金	2,500,000	2,500,000	0	2,500,000	
地域福祉活動協力金	154,395	156,000	1,605	155,228	各町内より
事業収入	304,000	410,000	106,000	409,800	夏まつり花くじ売上、事業参加費他4
雑収入	90,000	140,000	50,000	139,155	貯金利息、コピー代、寄付
合計	9,241,907	9,510,512	268,605	9,508,695	

支出の部

【基礎事業】

単位:円

事業名	12月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	備考
事務局					
一般防犯灯電気料金補助	100,000	124,000	24,000	123,600	一般防犯灯電気料交付金
狭隘道路除雪事業	67,000	179,000	112,000	178,230	狭隘道路除雪交付金
町内整備事業	450,000	448,000	-2,000	448,000	セミハード事業
事務局運営事業	1,100,000	1,376,000	276,000	1,375,930	会議費・役務費・消耗品費・備品費・リース料・印刷製本費・ 保険料・負担金 電子機器停電装置他
しらやまPR事業	500,000	928,000	428,000	927,886	PRパンフレット、しらやまカレンダー作成、しらやまファンクラブ、 農林水産大臣賞受賞記念報告会経費、イルミネーション等
小計	2,217,000	3,055,000	838,000	3,053,646	
基礎事業合計	2,217,000	3,055,000	838,000	3,053,646	

【協働事業】

単位:円

事業名	12月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	備考
ふるさとふれあい部					
地区内外交流の促進	535,000	535,000	0	534,999	しらやま夏まつり
	264,000	264,000	0	263,394	文化祭
	20,000	0	-20,000	0	太陽の広場さくら祭り
	150,000	150,000	0	150,000	さぎ草展
	350,000	350,000	0	350,000	金華山収穫祭
	50,000	57,000	7,000	56,843	しらやま冬ものがたり
地区の歴史文化を継承	23,000	23,000	0	22,354	郷土の歴史・芸能・文化の伝承事業
	10,000	5,000	-5,000	5,000	しらやま語り部の育成
小計	1,402,000	1,384,000	-18,000	1,382,590	
自然環境部					
継続的な自然環境の保全	5,000	4,900	-100	4,802	環境パトロール
	10,000	0	-10,000	0	外来種駆除活動
	350,000	155,000	-195,000	154,400	里山水整備(若須岳、天城山、西部広域林道、解雷ヶ清水、勝蓮花の滝)
	20,000	0	-20,000	0	河川環境美化活動
自然体験を通じた自然との共生	80,000	54,000	-26,000	53,588	生き物調査・自然体験・環境学習
生活環境美化の推進	126,000	126,000	0	125,100	公民館周辺清掃作業(老人クラブ)
	83,000	83,000	0	82,309	住民参加の花壇づくり(各町内、さぎ草公園)
	30,000	20,000	-10,000	19,129	地域花いっぱい運動
小計	704,000	442,900	-261,100	439,328	
福祉健康部					
学習と体験を通じた健康増進	176,000	176,000	0	175,230	健康ウォーク
	44,000	44,000	0	43,733	健康まつり(3歳児虫歯のない子表彰ほか)
	30,000	30,000	0	29,929	健康21学習(気軽にできる健康への取組み)
	20,000	21,000	1,000	20,288	生活習慣病予防の普及啓発
	50,000	49,000	-1,000	48,180	介護予防教室
高齢者が活躍する地域の創生	260,000	260,000	0	259,587	敬老会
	40,000	32,000	-8,000	32,000	いきいきサロン支援事業
	120,000	120,000	0	119,918	配食サービス(5回)
	31,000	31,000	0	30,900	友愛訪問、施設慰問活動
	175,000	175,000	0	175,000	福祉推進員対策事業・町内福祉連絡会事業費
	720,000	729,000	9,000	728,741	生活支援推進事業
	20,000	20,000	0	19,840	はつらつ教室
20,000	5,000	-15,000	4,900	災害時要支援者対応(各名簿更新 他)	
地区住民の体力増進	400,000	473,000	73,000	472,691	地区体育祭、スポ協たより発行
	100,000	26,000	-74,000	25,341	各種競技の普及促進
	100,000	66,000	-34,000	65,812	市民体育大会・各種大会選手育成
小計	2,306,000	2,257,000	-49,000	2,252,090	
しらやまっこ育成部					
青少年の健全育成	50,000	33,000	-17,000	32,840	しらやまっこ広場(子供会活動支援)
	153,000	153,000	0	152,464	合宿通学(縮小)
	45,000	28,000	-17,000	27,990	タイムカプセル(小学6年生、20歳、30歳)
	10,000	10,000	0	10,000	スポーツ少年団活動支援
	10,000	10,000	0	9,670	一行詩
	50,000	53,000	3,000	52,080	卒業記念品(こども園、小・中学校)
	5,000	4,000	-1,000	3,020	地区間交流活動「ようこそ白山」
児童福祉の充実	10,000	5,000	-5,000	5,000	子育て広場(未就学児親子対象)
	0	0	0	0	学童クラブ支援
	50,000	40,000	-10,000	39,804	子ども教室活動
	0	0	0	0	子どもお月見会
青年活動の推進	150,000	123,000	-27,000	122,873	はたちの旅立ち
小計	533,000	459,000	-74,000	455,741	

事業名	12月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	備考
安全防災部					
交通安全・防災・防犯・防火活動の強化及び各町内間の連携の強化	70,000	50,000	-20,000	49,500	交通安全指導・イベント時の交通整理(安全協会)
	150,000	176,000	26,000	175,968	防災訓練、防災機器管理
	70,000	0	-70,000	0	防犯防災看板維持点検
	150,000	150,000	0	150,000	地区内パトロール・イベント時の雑踏警備(防犯隊)
	63,000	63,000	0	62,939	子ども安全見守り
	20,000	0	-20,000	0	防犯、防火、防災意識の強化(防犯防災教室の開催)
	20,000	24,000	4,000	23,520	町内別避難者マップ作成と更新
小計	543,000	463,000	-80,000	461,927	
広報部					
効率的な地域情報の発信	450,000	415,000	-35,000	414,060	地区広報紙「山干飯の里しらやま」発行
	140,000	120,000	-20,000	120,000	HP管理(更新作業)
	230,000	247,000	17,000	247,000	SATOYAMAスタジオ・情報発信
小計	820,000	782,000	-38,000	781,060	
協働事業合計	6,308,000	5,787,900	-520,100	5,772,736	

全会計集計の部

[収入合計]

単位:円

項目	9月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額	
前年度繰越金 ②	754,512	754,512	0	754,512	
市交付金	4,619,000	4,730,000	111,000	4,730,000	
自己財源	地区区長会交付金	2,500,000	2,500,000	0	2,500,000
	地域福祉活動協力金	154,395	156,000	1,605	155,228
	事業収入	304,000	410,000	106,000	409,800
	雑収入	90,000	140,000	50,000	139,155
	小計 ③	3,048,395	3,206,000	157,605	3,204,183
市委託金	820,000	820,000	0	820,000	
合計 ①	9,241,907	9,510,512	268,605	9,508,695	

[支出合計]

事業集計	9月補正後予算額	3月補正後予算額	増減	決算額
基礎事業	2,217,000	3,055,000	838,000	3,053,646
協働事業	6,308,000	5,787,900	-520,100	5,772,736
合計	8,525,000	8,842,900	317,900	8,826,382
予備費	716,907	667,612	-49,295	682,313
総合計	9,241,907	9,510,512	268,605	9,508,695

自己財源率 36.60% 自己財源比率は20%以上

$$\text{③} \div (\text{①} - \text{②}) \times 100$$

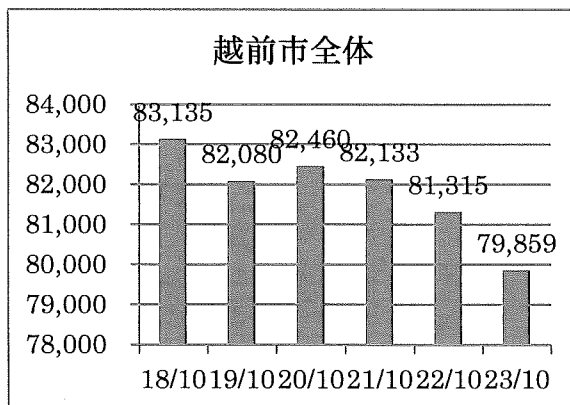
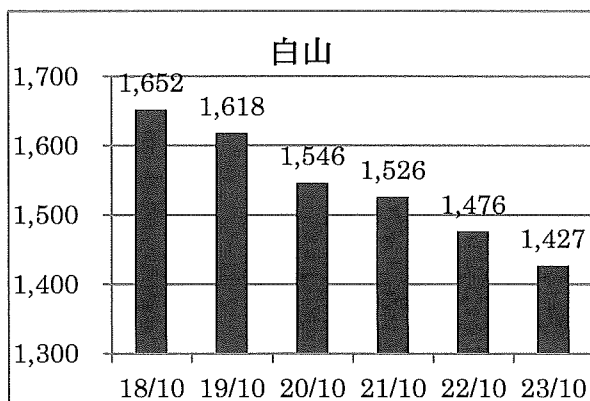
収入済額	支出済額	(次年度 繰越金)
9,508,695	- 8,826,382	= 682,313

第2号議案

2024（令和6）年度事業計画（案）

<地区の主な現状>

- 当地区は、緑と水に恵まれ、環境省の「里地里山保全再生モデル事業（全国4地域）」の実施地域や、朝日新聞社と森林文化協会が主催する「にほんの里100選」にも選定されるなど懐かしい日本の原風景が保全されている地区です。
- また、コウノトリの定着が図られるとともに希少野生動植物が生息する豊かな自然環境が守られてきています。
- 近年の当地区の人口推移は、2018年（H30）年から2023年（R5）の5年間に於いて、225人、約13.6%の減少で、市内17地区において最大の減少率（市全体の減少率は約3.94%）となっており、人口減少、少子高齢化の傾向が急速に進んでいます。



データ出典：越前市統計年鑑

<これまでの主な取組状況>

- 地区内外の人々との交流を図るため、春は「太陽の広場桜まつり」、夏は「しらやま夏まつり」、「さぎ草展」、秋は「総合文化祭」、「金華山収穫祭」、冬は「しらやま冬ものがたり」などの各種イベントを開催しています。
- 地区内の里地里山の保全再生を目指した取組では、安養寺町内に自生していた県域絶滅危惧1類の「サギソウ」をシンボルにし、町おこしに取り組む「安養寺さぎ草王国」を立ち上げ、20年以上にわたり活動を展開しています。
- 当会が主導して発足した「エコ・グリーンツーリズム水の里しらやま」の取組は、新たな持続性・収益性を生み出す事業組織の一例となっています。また、2019年6月に本格オープンしたふるさと茶屋「白山さんち」では、地元産の農産物販売や農家レストラン、農家民宿等の本格営業がスタートしています。
- 越前市と公共温泉施設「湯楽里」の指定管理者であるイワシタ物産、白山地区3団体（しらやま振興会、エコ・グリーンツーリズム水の里しらやま、水辺と生き物を守る農家と市民の会）の5者は、令和4年7月29日に「食と農及びエコ・グリーンツーリズムに関する連携協定」を締結しました。これに基づき、それぞれが連携

して、コウノトリをシンボルとした自然環境、生き物を育む農と食、体験、旅行等を都市住民に提案し、交流人口の拡大を目指すための取組が進められています。

- 地区内の少子高齢化に対応した福祉活動については、健康づくりや介護予防のための活動が取り組まれています。また、市の要請のもと平成28年度から国の介護予防制度である住民主体の日常生活支援推進総合事業（地域支え合い推進事業）に取り組むとともに、介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型サービスB型事業者「サポートしらやま」が平成29年11月2日からサービスを開始しています。更に、サポートしらやま、集落ごとの町内福祉連絡会、地区福祉ネットワーク会議の連携強化を図るため、越前市地域福祉計画に基づき令和3年12月16日に新たな地域福祉推進団体「白山地区地域福祉支援協議会」を設立し、誰もが助け合い支え合う地域を目指すための取組が進められています。
- 近年、全国で多発している自然災害から住民の命と暮らしを守ることを目的に、全住民を対象とした防災訓練の実施や災害時要支援者個別避難計画の策定、防災マップ等の整備に取り組んでいます。
- 情報の発信については、独自の企画内容で継続的に取り組んでいます。

<今年度の取組>

- 当会は、課題解決や地域資源等を生かした地域活性化のための計画づくり、そして、実践を行う自治組織です。また、新たな収益性を生み出す事業や仕組みづくりの展開と全体を統括する組織としての在り方も求められています。
- 越前市は、当地区を国連世界観光機関が認定する「ベストツーリズムビレッジ」に推薦しました。認定結果は、本年10月～11月頃に公表される予定ですが、その結果に関わらず当地区において新たな取組みが行われることが想定されます。
- 事業を実施するに当たっては、青年層の意見を反映できるように取り組むとともに、青年層が各種事業に参画してもらえよう努めます。
- 前述したことを踏まえ、令和3年度に改定した自治振興計画に基づき、2024年度事業を事務局並びに各専門部は、以下のとおり取り組みます。なお、事業を実施するに当たっては、何のためにやるのか、地区民が求めているものなのかななどの検討を行いながら企画することに努めます。
 - 1) 地区内外の人々の交流の場の企画、また、白山地区の良さの再発見のための活動に取り組みます。
 - 2) 美しい景観の維持、そして、豊かな自然環境を持続的に保全するための活動に取り組みます。
 - 3) 地区住民の健康増進と地域福祉推進のための事業に取り組みます。
 - 4) 学校と地域が連携し、しらやまっ子の健全育成に取り組みます。
 - 5) 地区住民の安全と安心、そして、自然災害から命と暮らしを守るための事業に取り組みます。
 - 6) あらゆる媒体を活用し、地区内外に当会の事業や白山地区内の情報発信に取り組みます。
 - 7) 改定時期を迎える「自治振興計画」の改定に取り組みます。

しらやま自治振興計画書

1. 計画の期間

2022年度から2024年度（3ヵ年間）

2. 地区の現状（地域の地理的条件や生活環境などの特色や自治振興事業を開始して変化したこと、しなかったことなど）

- 1) 若い世代の流出が続くなど、依然として人口が減少し、少子高齢化が進行し、一人暮らし高齢者世帯の増加が進んでいる一方、元気な高齢者と共に、幅広い年代が各種団体、各種活動において活躍している。
- 2) 自然環境保全を重視した農林業を継続的に行ってきたことにより、豊かな里山景観が保持されているが、農林業人口が減少し、耕作放棄地の増加、鳥獣被害の拡大などもあり、農林業の衰退が懸念されている。
- 3) 希少な野生生物が生息している自然環境を保全再生する取り組みを数多く行っているが、地域全体への実感できる波及効果がみえていない。
- 4) 振興会発足15年を超え、振興会活動は地区民への定着も図られつつあるが、課題も残されている。しかし、発足当初から、女性役員の割合が市の目標である40%を超えており、地域活動への女性の進出が定着してきている。

3. 地区の課題（地区が今後改善していくべき課題とその理由を代表的ないくつか）

- 1) 人口減少に歯止めをかけ、魅力ある地区を作る。
- 2) 豊かな自然環境を活かし、住民が生き生きと暮らせる地区を作る。
- 3) 住民自らが課題解決に向け、行政、各種団体等と協働し、企画・実行する体制を強化する。
- 4) 豊かな自然環境を背景とし、移住交流の拡大を図る。

4. 地区の将来像（地区が将来どうなることを望んでいるか、何に向かって前進するかなど）

- 1) 希少な野生生物が生息している自然環境を保全再生しながら、多様な人々が参加、定住し、活躍したくなるような地区を目指す。
- 2) 子ども達を地域全体で見守り育てる環境を作り、健全なしらやまっ子育てを図る。
- 3) 地区民が積極的に参加したくなるような事業を企画し、多文化共生を推進するとともに、地区内外交流を促進する。
- 4) 健康づくりを促進し、住民が健康で心豊かに暮らせる地区を目指す。
- 5) 地区の実情に即した交通安全、防災、防犯、防火体制を確立し、自助共助の精神を重んじ、安全安心地区を目指す。
- 6) 情報をわかりやすく提供するとともに、SNS等を活用し、地区内外に活動情報等を発信し、「しらやま」を広く宣伝する。

5. 地区の目標（地区の今後3年間のキャッチフレーズ、又は各部の重点目標）

【水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやま】

6. 地区の基本方針（今後3年間に、重点を置く事業のテーマ・実施内容など）

別紙 しらやま自治振興計画体系表の『地区の基本方針』のとおり

7. 事業実施計画

- (1) 白山地区地域自治振興計画体系表（2022年度から2024年度）
- (2) 白山地区自治振興会年度別個別事業（各年度作成）

しらやま自治振興計画体系表 (4~6)

地区のキャッチフレーズ

【水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやま】

担当部	地区の将来像	地区の基本方針	実現するための事業	実施年度		
				4	5	6
ふるさとふれあい部	地区民が積極的に参加したくなるような事業を企画し、多文化共生を推進するとともに、地区内外交流を促進する。	地区内外交流の促進	しらやま夏まつり	○	○	○
			白山地区総合文化祭	○	○	○
			太陽の広場桜まつり	○	○	○
		地区の歴史文化を継承	さぎ草展	○	○	○
			金華山収穫祭	○	○	○
			しらやま冬ものがたり	○	○	○
自然環境部	希少な野生生物が生息している自然環境を保全再生しながら、多様な人々が参加、定住し、活躍したくなるような地区を目指す。	継続的な自然環境の保全	環境パトロール	○	○	○
			外来種駆除活動	○	○	○
			河川環境美化活動	○	○	○
			里山里水整備(若須岳、天城山、西部広域林道、解雷ヶ清水、勝蓮花の滝)	○	○	○
		自然体験を通じた自然との共生	コウノトリ飼育事業	○	○	○
			生き物調査・自然体験・環境学習	○	○	○
		生活環境美化の推進	白山公民館周辺清掃	○	○	○
			住民参加花壇づくり(さぎ草公園・各町内)	○	○	○
			地域花いっぱい運動	○	○	○
				○	○	○
福祉健康部	健康づくりを促進し、住民が健康で心豊かに暮らしていける地区を目指す。	学習と体験を通じた健康増進	健康ウォーク	○	○	○
			健康まつり	○	○	○
			健康21学習(気軽にできる健康への取り組み)	○	○	○
			生活習慣病予防の普及啓発	○	○	○
			介護予防教室	○	○	○
		高齢者が活躍する地域の創生	敬老会	○	○	○
			いきいきサロン支援事業	○	○	○
			配食サービス(年5回)	○	○	○
			友愛訪問、施設慰問活動	○	○	○
			福祉推進員対策事業	○	○	○
			生活支援推進事業	○	○	○
			はつらつ教室	○	○	○
		地区住民の体力増進	災害時要支援者対応(名簿更新 他)	○	○	○
			地区体育祭、体協だより発行	○	○	○
			各種競技の普及促進	○	○	○
			市民大会・各種大会選手育成	○	○	○
				○	○	○
				○	○	○
しらやまっ子育て部	子ども達を地域全体で見守り育てる環境を作り、健全なしらやまっ子育てを図る。	青少年の健全育成	白山っ子広場(子ども会活動支援)	○	○	○
			合宿通学	○	○	○
			タイムカプセル(小学校、20歳、31歳)	○	○	○
			スポーツ少年団活動支援	○	○	○
			一行詩(中学校)	○	○	○
			卒業記念品贈呈(こども園・小学校・中学校)	○	○	○
		児童福祉の充実	地区間交流活動(ようこそ白山)	○	○	○
			子育て広場(未就学児親子対象)	○	○	○
			学童クラブ支援	○	○	○
		青年活動の推進	未就園児親子活動、子ども教室活動	○	○	○
			新成人のつどい(はたちの旅立ち)、青年グループ活動支援	○	○	○
				○	○	○
安全防災部	地区の実情に即した交通安全・防災・防犯・防火体制を確立し、自助共助の精神を重んじ、安全安心地区を目指す。	交通安全の推進及び防犯防災体制の充実強化	交通安全推進活動・イベント時交通整理	○	○	○
			防災訓練、防災機器管理	○	○	○
			防犯看板維持点検	○	○	○
			地区内防犯パトロール	○	○	○
			子ども安全見守り(登下校時、部活動終了後)活動	○	○	○
			防犯、防火、防災意識の強化(防犯防災教室の開催)	○	○	○
			町内別避難者マップ作成と更新	○	○	○
広報部	情報をわかりやすく提供するとともに、SNS等を活用し、地区内外に活動情報等を発信し、「しらやま」を広く宣伝する。	効率的な地域情報の発信	地区広報誌「山干飯のしらやま」発行	○	○	○
			SATOYAMAスタジオ・情報発信	○	○	○
事務局	水と緑に恵まれ、自然豊かな里地里山に囲まれたいきいきしらやまを創る。	効率的な地区内外との連絡調整	自治振興会運営	○	○	○
		しらやまPR	しらやまカレンダー作成、PRパンフ、しらやまファンクラブ、地区看板他	○	○	○

(2) 令和6年度事業計画・予算

● 一般会計

収入の部

【基礎事業・協働事業・特別事業】

単位:円

項目	2024年度予算額	2023年度予算額	3月補正予算額	増減	備考
繰越金	682,313	754,512	754,512	-72,199	前年度繰越金
市交付金	4,233,000	4,287,000	4,398,000	-54,000	基礎事業1,914千円（一般防犯灯電気料交付金額123千円、 狭隘道路除雪交付金額67千円、社会教育講座事業139千円含む） 協働事業 2,319千円 特別事業0千円
	206,000	206,000	206,000	0	河川環境づくり交付金
	66,000	66,000	66,000	0	越前市福祉推進員対策事業:社会福祉協議会(R4年度終了)
	60,000	60,000	60,000	0	青少年健全育成
市委託金	100,000	200,000	100,000	-100,000	市合宿通学事業委託料
	720,000	720,000	720,000	0	生活支援推進事業(60千円×12ヶ月)
地区区長会交付金	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0	
地域福祉活動協力金	150,000	150,000	156,000	0	各町内より
事業収入	300,000	240,000	410,000	60,000	夏まつり売上、事業参加費
雑収入	100,000	50,000	140,000	50,000	貯金利息、コピー代、寄付
合計	9,117,313	9,233,512	9,510,512	-116,199	

支出の部

【基礎事業】

単位:円

事業名	2024年度予算額	2023年度予算額	3月補正予算額	増減	備考
事務局					
一般防犯灯電気料金補助	124,000	100,000	124,000	24,000	一般防犯灯電気料交付金
狭隘道路除雪事業	67,000	67,000	179,000	0	狭隘道路除雪交付金
町内整備事業	450,000	450,000	448,000	0	セミハード事業(3町内)・LED防犯灯設置(新規)
事務局運営事業	1,100,000	1,100,000	1,376,000	0	会議費・役務費・消耗品費・備品費・リース料・印刷製本費・ 保険料・負担金 他
しらやまPR事業	500,000	500,000	928,000	0	しらやまカレンダー作成、PRパンフ、しらやまファンクラブ、 地区内案内看板設置他
小計	2,241,000	2,217,000	3,055,000	24,000	
基礎事業合計	2,241,000	2,217,000	3,055,000	24,000	

【協働事業】

単位:円

事業名	2024年度予算額	2023年度予算額	3月補正予算額	増減	備考
ふるさとふれあい部					
地区内外交流の促進	600,000	700,000	535,000	-100,000	しらやま夏まつり
	300,000	400,000	264,000	-100,000	白山地区総合文化祭
	20,000	20,000	0	0	太陽の広場桜まつり
	150,000	150,000	150,000	0	さぎ草展
	350,000	350,000	350,000	0	金華山収穫祭
	50,000	50,000	57,000	0	しらやま冬ものがたり
地区の歴史文化を継承	30,000	30,000	23,000	0	郷土の歴史・芸能・文化等の伝承
	10,000	10,000	5,000		しらやま語り部の育成
小計	1,510,000	1,710,000	1,384,000	-200,000	
自然環境部					
継続的な自然環境の保全	10,000	10,000	4,900	0	環境パトロール
	10,000	10,000	0	0	外来種駆除活動
	350,000	350,000	155,000	0	里山里水整備(若須岳、天城山、西部広域林道、 解雷ヶ清水、勝蓮花の滝)
	20,000	20,000	0	0	河川環境美化活動
	0	0	0	0	コウノトリ飼育事業(県受託事業)
自然体験を通じた自然との共生	80,000	80,000	54,000	0	生き物調査・自然体験・環境学習
生活環境美化の推進	100,000	100,000	126,000	0	白山公民館周辺清掃
	80,000	80,000	83,000	0	住民参加花壇づくり(さぎ草公園・各町内)
	35,000	35,000	20,000	0	地域花いっぱい運動
小計	685,000	685,000	442,900	0	
福祉健康部					
学習と体験を通じた健康増進	100,000	80,000	176,000	20,000	健康ウォーク
	50,000	70,000	44,000	-20,000	健康まつり
	30,000	30,000	30,000	0	健康21学習(気軽にできる健康への取り組み)
	20,000	20,000	21,000	0	生活習慣病予防食の普及啓発
	50,000	50,000	49,000	0	介護予防教室
高齢者が活躍する地域の創生	300,000	350,000	260,000	-50,000	敬老会
	40,000	40,000	32,000	0	いきいきサロン支援事業
	120,000	120,000	120,000	0	配食サービス(年5回)
	30,000	30,000	31,000	0	友愛訪問・施設慰問活動
	175,000	175,000	175,000	0	福祉推進員対策事業
	720,000	720,000	729,000	0	生活支援推進事業
	20,000	20,000	20,000	0	はつらつ教室
	20,000	20,000	5,000	0	災害時要支援者対応(各名簿更新 他)
地区住民の体力増進	550,000	500,000	473,000	50,000	地区体育祭、スポ協たより発行
	50,000	100,000	26,000	-50,000	各種競技の普及促進
	100,000	100,000	66,000	0	市民体育大会・各種大会選手育成
小計	2,375,000	2,425,000	2,257,000	-50,000	
しらやまっこ育成部					
青少年の健全育成	50,000	50,000	33,000	0	白山っこ広場(子ども会活動支援)
	200,000	200,000	153,000	0	合宿通学
	45,000	45,000	28,000	0	タイムカプセル(小学校、20歳、30歳)
	10,000	20,000	10,000	-10,000	スポーツ少年団活動支援
	10,000	10,000	10,000	0	一行詩(中学校)
	50,000	50,000	53,000	0	卒業記念品贈呈(こども園、小学校、中学校)
	10,000	10,000	4,000	0	地区間交流活動「ようこそ白山」
	児童福祉の充実	10,000	10,000	5,000	0
0		150,000	0	-150,000	学童クラブ支援
50,000		50,000	40,000	0	未就園児親子活動、子ども教室活動
0		100,000	0	-100,000	子ども夕涼み会
青年活動の推進	150,000	150,000	123,000	0	新成人のつどい(はたちの旅立ち)、青年グループ活動支援
小計	585,000	845,000	459,000	-260,000	

事業名	2024年度予算額	2023年度予算額	3月補正予算額	増減	備考
安全防災部					
交通安全の推進及び防犯防災体制の充実強化	70,000	70,000	50,000	0	交通安全推進活動・イベント時交通整理
	150,000	150,000	176,000	0	防災訓練、防災機器管理
	50,000	50,000	0	0	防犯看板維持点検
	150,000	150,000	150,000	0	地区内パトロール
	60,000	60,000	63,000	0	子ども安全見守り(登下校時、部活動終了後)活動
	20,000	20,000	0	0	防犯、防火、防災意識の強化(防犯防災教室の開催)
	20,000	20,000	24,000	0	町内別避難者マップ作成と更新
小計	520,000	520,000	463,000	0	
広報部					
効率的な地域情報の発信	450,000	450,000	415,000	0	地区広報紙「山干飯の里しらやま」発行
	140,000	140,000	120,000	0	HP管理(更新作業)
	230,000	230,000	247,000	0	SATOYAMAスタジオ・情報発信
小計	820,000	820,000	782,000	0	
協働事業合計	6,495,000	7,005,000	5,787,900	-510,000	

全会計集計の部

[収入合計]

単位:円

項目	2024年度予算額	2023年度予算額	3月補正予算額	比較	
前年度繰越金 ②	682,313	754,512	754,512	-72,199	
市交付金	4,565,000	4,619,000	4,730,000	-54,000	
自己財源	地区区長会交付金	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0
	地域福祉活動協力金	150,000	150,000	156,000	0
	事業収入	300,000	240,000	410,000	60,000
	雑収入	100,000	50,000	140,000	50,000
	小計 ③	3,050,000	2,940,000	3,206,000	110,000
市委託金	820,000	920,000	820,000	-100,000	
合計 ①	9,117,313	9,233,512	9,510,512	-116,199	

[支出合計]

事業集計	2024年度予算額	2023年度予算額	3月補正予算額	比較
基礎事業	2,241,000	2,217,000	3,055,000	24,000
協働事業	6,495,000	7,005,000	5,787,900	-510,000
合計	8,736,000	9,222,000	8,842,900	-486,000
予備費	381,313	11,512	667,612	369,801
総合計	9,117,313	9,233,512	9,510,512	-116,199

自己財源率

36.16% 自己財源比率は20%以上

$$\text{③} / (\text{①} - \text{②}) \times 100$$

しらやま振興会会則

(名称)

第1条 本会は、しらやま振興会（以下「本会」という。）という。

(事務所)

第2条 本会の事務所を白山公民館内に置く。
この事務所に事務局員を会長の指名により置くことができる。

(目的)

第3条 本会は、白山地区（以下「地区」という。）住民の相互信頼と協働により、あふれる自然を活かした明るく・住み良いまちづくりを推進する。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 振興計画の策定と推進に関する事業
- (2) 地域の振興と発展に寄与する事業
- (3) 地区内外の交流推進に関する事業
- (4) 自然環境保全に関する事業
- (5) 社会福祉推進に関する事業
- (6) 健康増進、スポーツ振興に関する事業
- (7) 文化、歴史に関する推進事業
- (8) 青少年健全育成に関する事業
- (9) 安全、防犯、防災に関する推進事業
- (10) 各事業の広報に関する事業
- (11) 社会教育講座に関する事業
- (12) その他、目的達成に必要な事業

(組織)

第5条 本会の会員は、地区住民及び本会の目的に賛同する地区内外の個人・各種団体および事業所とする。

2 本会は、年齢、性別、社会的地位を問わず誰もが自由に参加できる。

(役員)

第6条 本会に次の役員をおく。

会 長	1名
副会長	若干名
専門部長	6名
専門部副部長	6名
事務局長	1名
副事務局長	2名
事務局次長（専門部会事務局）	6名
会計責任者	1名
専門部会計	6名
参 与	1名
監 事	2名

(役員を選出)

第7条 役員を選出は、男女同数を基本に、次のとおりとする。

- (1) 会長、副会長、事務局長、副事務局長、会計責任者、監事は、会員の中から運営委員会において選出し、総会の承認を受ける。
- (2) 会長は、複数の副会長の会長代理順位を定め、運営委員会の承認を得る。
- (3) 専門部長、副部長、事務局次長、各部会計は、専門部毎に互選し、総会の承認を受ける。

(4) 事務局次長は専門部事務局をもってあてるものとする。

(5) 参与は、地区公民館長をもってあてる。

(役員 の 責務)

第8条 役員 の 責務は、次のとおりとする。

(1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。

(2) 副会長は、会長を補佐し会長事故あるときはその職務を代行する。

(3) 事務局長、副事務局長、会計責任者、部会会計、専門部会計は、庶務会計の事務処理にあたる。

(4) 専門部長、副部長は専門部を代表し、専門部を統括する。

(5) 事務局次長は専門部の事務処理にあたる。

(6) 監事は、会計、資産の状況及び事業の執行状況を監査し、総会に報告する。

(7) 参与は、事業実施・計画策定に関する相談及び社会教育講座事業の指導監督を行う。

(役員 の 任期)

第9条 役員 の 任期は2年とし、再任を妨げない。役員の中で欠員が生じたときには、補欠役員 の 補充を行うことができる。ただし、任期は、前任者の残存期間とする。

(会議)

第10条 本会 の 会議は、総会、運営委員会、専門部会とする。

(総会)

第11条 総会 は、各集落(別表1)、区長会、各種団体、事業所並びに公募による振興委員をもって構成する最高の議決機関であってこの会則に定める事項のほか、この会の目的を達成するために必要な重要事項を決議する。

2 定期総会は、会長の招集により毎年1回以上開催する。

3 臨時総会は、会長が必要と認めたととき、または振興委員の3分の1以上の要求があったとき、会長の招集により開催する。

4 総会は、委任状を認め、振興委員の2分の1以上の出席により成立し、その議事は出席者及び委任状を含めた過半数で議決する。賛否同数の場合は、議長が決するものとする。

5 総会は、次の事項を審議する。

1 地域振興計画

2 会則の改正

3 事業計画及び予算

4 その他運営委員会で必要と認めた事項

6 総会には、次の役員をおく

議長1名 書記1名 議事録署名人2名

7 議長は、出席委員の中から会長が指名し、出席委員の承認により選出する。

8 書記、議事録署名人は、議長が指名する。ただし、議事録署名人は、出席委員の中から選出する。

9 議長は、総会の議事進行を行う。

10 書記は、総会の議事について、会議の運営状況、発言内容、議事の進行等を記載した議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名の署名押印を得なければならない。なお、議事録は、事務局が保管する。

(振興委員)

第12条 振興委員は区長会、各集落、各種団体、事業所、公募より次のとおり選出し、本会に届出、各専門部に所属する。なお任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- (1) 各集落の振興委員は別表1のとおりとする。
- (2) 各種団体の振興委員は2名以内（原則男女同数）とする。
- (3) 公募による振興委員は定数なしとする。
- (4) 各事業所の振興委員は各1名とする。

(運営委員会)

第13条 運営委員会は、会長、副会長、各専門部長、各専門副部長、事務局長、副事務局長、会計責任者、事務局次長、各専門部会計及び参与をもって構成し、会長が召集し次の事項を審議し、事業を実行する。監事は必要に応じ運営委員会に出席して意見を述べるができる。

- ①本会運営の基本事項
- ②地域振興計画
- ③総会に付議する事項
- ④緊急を要する重要事項
- 5 その他必要な事項

(専門部会)

第14条 専門部会は、区長会、各集落（別紙1）、各種団体、公募及び事業所より選出された振興委員をもって構成し、部員の互選により部長1名、副部長1名、事務局1名、会計1名を選出する（男女同数を基本とする）。

- 2 専門部会は、部長が招集し、事業の企画、調整、運営実行を行う。
- 3 専門部会は、次の部とし、その主たる事業は次のとおりとする。

- 1 ふるさとふれあい部
地区内の交流推進に関する事業
文化、歴史に関する推進事業
- 2 自然環境部
自然環境保全に関する事業
- 3 福祉健康部
社会福祉推進、健康増進、スポーツ振興に関する事業
- 4 しらやまっこ育成部
青少年の健全育成に関する事業
- 5 安全防災部
安全、防犯、防災に関する事業
- 6 広報部
広報等に関する事業
広く地区民等から意見を聞く事業

- 4 専門部の事務、会計は各部が本会の事務局と連携を図り行うものとする。

(会計)

第15条 本会の経費は、交付金、助成金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

- 2 本会の経費は、総会で議決された予算の範囲内において、運営委員会の承認により、用途の変更及び流用をすることができる。
- 3 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。
- 4 既定の予算に追加その他の変更を加える必要が生じたときは、運営委員会の承認により、補正予算の調整をするものとする。

(情報等の公開広報)

第16条 本会の会議等は、公開を原則とし、事業計画、予算決算についても、地区住民に広く周知するものとする。

- 2 会員はいつでも本会の会計・帳簿及び議事録等の閲覧を申請することができる。

- 3 前項の規定による閲覧申請があった場合は、会長は遅滞なくこれを許可し、関係者立会いの上、閲覧させなければならない。

(顧問)

第17条 本会に顧問を置くことができる。顧問は運営委員会において選出し、会長が委嘱する。委嘱期間は1年とする。

(その他)

第18条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は会長が総会に諮り別に定める。

- 2 この会則を補完し運営を円滑にするために、細則を運営委員会に諮り別に定めることができる。
- 3 区長は各集落において区長が行う業務、行政協力業務、その他必要業務を行うものとする。
- 4 区長会は行政協力協定の締結に関する事項を会長に一任する。

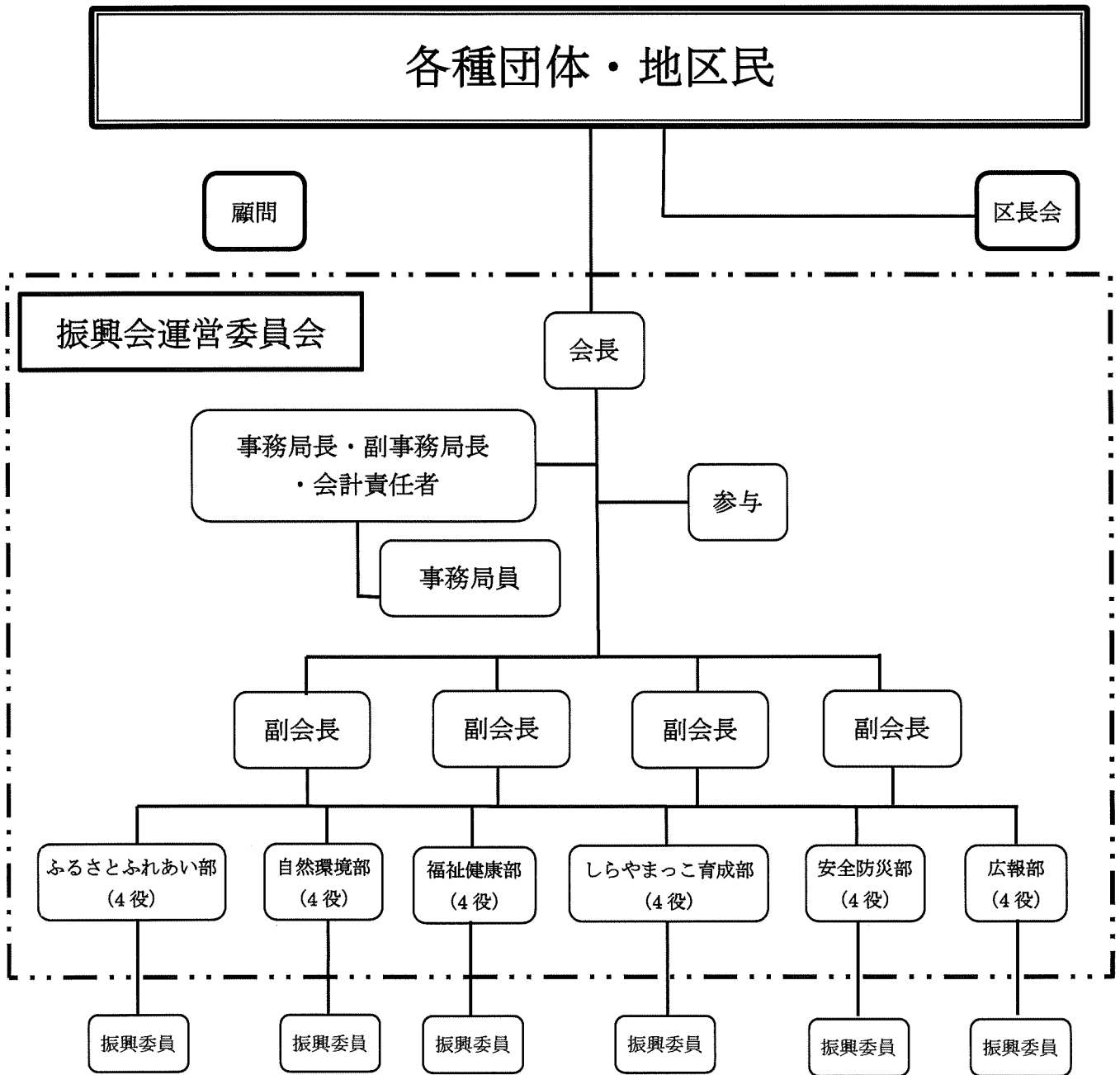
- 附則
- 1 この会則は、平成16年 2月28日より施行する。
 - 2 この会則の規定にかかわらず、役員、振興委員の任期等は平成16年度から適用とする。
 - 3 平成15年度の会計年度はこの会則の実施の施行する日から、平成16年3月31日までとする。
 - 4 平成16年4月29日に一部会則の改正（第6条・第7条・第8条・第14条）
 - 5 平成18年4月22日に一部会則の改正（第6条・第7条・第8条・第14条）
 - 6 平成20年4月19日に一部会則の改正（第4条・第6条・第14条）
 - 7 平成21年4月18日に一部会則の改正（第6条・第7条）
 - 8 平成22年4月17日に一部会則の改正（第6条・第14条）
 - 9 平成24年4月21日に一部会則の改正（第4条・第6条・第7条・第8条・第12条・第14条）
 - 10 平成25年4月20日に一部会則の改正（第17条）
 - 11 平成26年4月19日に一部会則の改正（第6条・第14条）
 - 12 平成27年4月25日に一部会則の改正（第6条・第12条・第14条）
 - 13 平成28年4月23日に一部会則の改正（第6条・第14条・第15条・18条）
 - 14 令和4年4月22日に一部会則の改正（第6条・第8条・第14条）

別表 1

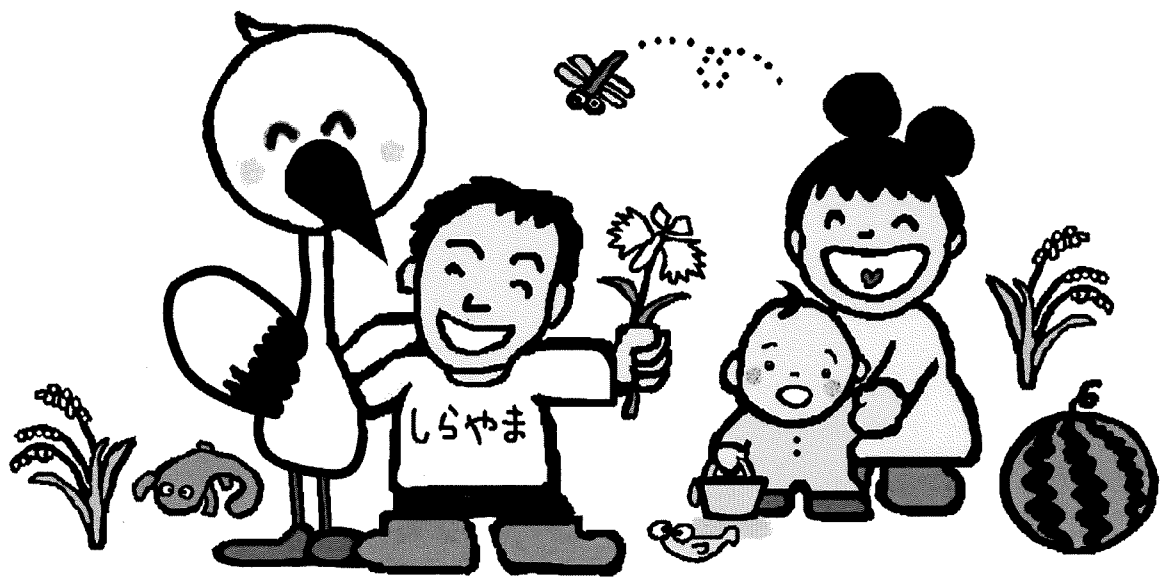
各集落振興委員数（区長以外）

世帯数	振興委員数	備考
10戸未満	2名以内	2名の場合は男女各1名
10戸以上～40戸未満	2名（男女各1名）	
40戸以上～80戸未満	4名（男女各2名）	
80戸以上	6名（男女各3名）	

組織図 (R6～)



- 各種団体名列 二十一団体
- 越前市防犯隊白山支隊
 - 交通安全協会白山分会
 - 越前市消防団白山分団
 - 白山バドミントンスポーツ少年団
 - 白山子ども会育成協議会
 - 第五中学校PTA
 - 白山小学校PTA
 - 安養寺こども園保護者会
 - 白山地区スポーツ協会
 - 白山シニアクラブ連合会
 - 白山地区地域福祉支援協議会
 - サポートしらやま
 - 運動普及推進員会(白山)
 - 白山地区食生活改善推進員会
 - 越前市赤十字奉仕団白山分団
 - エコグリーンツーリズム水の里しらやま
 - 水辺と生き物を守る農家と市民の会
 - 金華山林業振興組合
 - 安養寺さぎ草王国
 - 白山地区壮年グループ連絡協議会
 - 越前市商工会白山支部



しらやま振興会